

市内大学等との連携状況について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、多くの学生が感染拡大防止に努めながら学生生活を送られており、安心して学ぶ環境を確保することは重要であると認識している。

そのため、本市では、市内大学及び大学間連携組織である（公財）大学コンソーシアム京都等と日常的に連携・意見交換を実施し、各大学や学生の状況把握に努めている。

1 市内大学との連携・意見交換について

大学政策部長の着任にあわせた各大学学長等への訪問時や、オンライン会議等において意見交換を実施

【主な内容】

- ・新型コロナワクチン職域接種の実施状況
- ・オンライン授業や課外活動、学生生活等の状況
- ・本市が発出している感染防止対策に係る通知の学生への周知状況

2 （公財）大学コンソーシアム京都を通じた連携・意見交換について

本市と（公財）大学コンソーシアム京都との定例会議等の場や、電話等により意見交換を実施

【主な内容】

- ・上記1に加え、新型コロナワクチン職域接種の実施が困難な大学の学生等を対象に、（公財）大学コンソーシアム京都として、職域接種の機会を提供する仕組みの構築に向けた協議（各大学の職域接種に係るニーズ把握等）

3 その他

京都府や、京都学生祭典や京都学生広報部といった学生が主体となっている取組の実行委員とも電話等により意見交換を実施